

令和6年度農作業事故発生状況（8月末現在）

令和6年9月18日
農産園芸課

1 概要

- 調査期間 令和6年4月1日～令和6年8月31日
- 事故状況 事故件数：31件（死亡3件、重傷10件、軽傷17件、不明1件）
死亡者数：3人

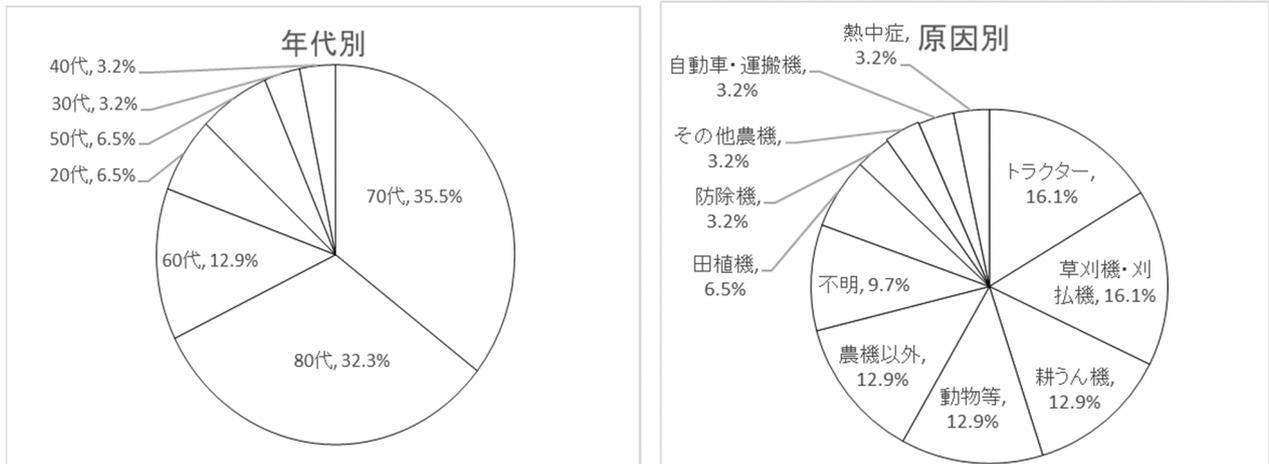
！ 昨年同時期に比べ、事故総数－19件、死亡事故－1件、重傷事故±0件

2 死亡事故（8月末までの報告分）

発生日	市町村名	年齢／性別	事故内容及び原因等
6/12	小千谷市	70代男性	一人で田植え作業をしていた作業者が戻らないため、家族が様子を見に行ったところ、呼吸がない状態で発見。死亡原因は不明
8/18	津南町	80代男性	耕うん機上でうつ伏せの状態で発見。死亡原因は不明だが、熱中症や急性疾患による心肺停止の可能性あり
8月	佐渡市	70代男性	乗用草刈機が柿の木にぶつかった状態で停止しており、草刈機のそばで倒れている状態で発見。死亡原因は不明

※ 前回の発生状況に掲載していた4月の死亡事故は、家庭菜園で発生したものであることが判明したため、集計対象外としました。

3 事故状況



◆重傷事故の概要（6～8月報告分）

- ・ 牛舎で牛の爪を確認中、ふくらはぎを蹴られ、表皮組織が壊死
- ・ 畑法面から耕うん機ごと滑り落ち、回転していたローターの刃が刺さり受傷
- ・ 牛をトラックに載せる際、暴れた牛に誘導用の綱ごと引っ張られ転倒し、骨折
- ・ 草刈機に絡まったツルを足で除去しようとし、ふくらはぎに受傷
- ・ 耕うん機に足を取られ、骨折
- ・ 田んぼの除草剤散布中、畦から落ち、骨折

！ 様々な事故が発生しています。もしもの時に備え、できるだけ1人での作業は避け、必ず携帯電話を持って、いつでも連絡ができるようにしておきましょう。